

令和8年度生

学生募集要項

【一般入試】

【推薦入試】

【社会人入試】

静岡済生会看護専門学校

教 育 理 念

本校は、全国組織である社会福祉法人^{恩賜財団}済生会が開設した静岡済生会総合病院などの静岡県内済生会医療福祉施設で行う済生会事業をより充実させることを目指し、看護職員を自らの手で養成するために設立された看護専門学校です。

1 教育理念

済生の精神にもとづき、対象となる人間を生命尊厳や個人が尊重されるかけがえのない存在として捉え、それぞれの健康段階にある人に看護が実践できる専門職業人を目指す。

2 教育目標

- 1) 生命を尊び、個人をかけがえのない存在として尊重する態度を養う。
- 2) 看護の対象である人間を総合的に理解する能力を養う。
- 3) それぞれの健康段階にある人に応じた看護が実践できる基礎能力を養う。
- 4) 健康・医療・福祉チームにおける看護の役割を理解し、実践できる基礎能力を養う。
- 5) 看護の実践者としての向上心・研究心を養い、主体的学習態度を身につける。

3 入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

本校は済生の精神にもとづき、対象となる人間を生命尊厳や個人が尊重されるかけがえのない存在として捉え、それぞれの健康段階にある人に看護が実践できる専門職業人を育成していきます。そのため、私たちは看護師を目指す次のような人の入学を望みます。

- ◇済生の精神と活動に関心があり、看護師として活躍したい人
- ◇看護学を学ぶための基礎的な学力をもち、目標に向かって真摯に学習を継続できる人
- ◇他者を思いやり、多様な人と関わることができる人
- ◇礼節と礼儀を持ち責任のある行動がとれる人
- ◇健康に関心を持ち、自己の心身の健康管理ができる人

令和 8 年度生入学試験一覧

1 募集定員 : 40 名 (一般入試、推薦入試及び社会人入試の合計)

2 入学試験日等

	一般入試	推薦入試	社会人入試
出 願 期 間	令和 7 年11月 4 日 (火) ～ 令和 7 年11月20 日 (木)	令和 7 年 9 月19 日 (金) ～ 令和 7 年10月 2 日 (木)	令和 7 年 9 月19 日 (金) ～ 令和 7 年10月 2 日 (木)
試験日	一次: 令和 7 年12月 5 日 (金) 二次: 令和 7 年12月11 日 (木)	令和 7 年10月20 日 (月)	令和 7 年10月20 日 (月)
合 格 発 表	一次: 令和 7 年12月 9 日 (火) 二次: 令和 7 年12月22 日 (月)	令和 7 年10月29 日 (水)	令和 7 年10月29 日 (水)
入学手 続期限	令和 8 年 1 月26 日 (月)	令和 7 年11月12 日 (水)	令和 7 年11月12 日 (水)

3 出願書類

区分	一般入試	推薦入試	社会人入試
提 出 書 類	(1) 入学願書 (様式第2-1号 及び様式第2-2号)	(1) 入学願書 (様式第2-1号 及び様式第2-2号)	(1) 入学願書 (様式第2-1号 及び様式第2-2号)
	(2) 受験票 (様式第2号の3)	(2) 受験票 (様式第2号の3)	(2) 受験票 (様式第2号の3)
	(3) 写真票 (様式第2号の4)	(3) 写真票 (様式第2号の4)	(3) 写真票 (様式第2号の4)
	(4) 調査書等	(4) 調査書	(4) 卒業証明書等
	(5) 入学検定料	(5) 推薦書 (様式第3号)	(5) 職務調査 (様式第2号の2)
	(6) 返信用封筒	(6) 入学検定料	(6) 入学検定料
		(7) 返信用封筒	(7) 返信用封筒

4 試験科目と時間

	一般入試 (一次試験)	推薦入試	社会人入試
受 付	8 : 30～ 8 : 50	8 : 30～ 8 : 50	8 : 30～ 8 : 50
説 明	9 : 00～ 9 : 20	9 : 00～ 9 : 20	9 : 00～ 9 : 20
学科試験	国語 (9 : 30～10 : 20)	国語 (9 : 30～10 : 20)	国語 (9 : 30～10 : 20)
	数学 (10 : 40～11 : 30)	数学 (10 : 40～11 : 30)	数学 (10 : 40～11 : 30)
	英語 (11 : 50～12 : 40)	—	—
休 憩 等	—	昼食 (11 : 30～12 : 30)	昼食 (11 : 30～12 : 30)
面接試験	—	面接 (12 : 30～16 : 00頃)	面接 (12 : 30～16 : 00頃)

(注 1) 一般入試の二次試験の詳細日程は、一次試験の合格発表時にお知らせします。

(注 2) 試験時間等は変更になることがあります。

一 般 入 学 試 験

1 募集人員 : 40名（推薦入試、一般入試及び社会人入試の合計）

2 出願資格 (1) 高等学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認定した者

3 試験等

試験日	一次試験 試験日：令和7年12月5日（金） 試験時間：9時30分～13時00分頃（受付8：30～8：50） 二次試験 試験日：令和7年12月11日（木） 試験時間：9時頃～15時00分頃（受付時間等は別途お知らせします。）
会場	静岡済生会看護専門学校（静岡市駿河区小鹿1-1-24）
試験科目	一次試験（学科試験）・現代の国語、言語文化（現代文のみ） ・数学Ⅰ、数学A（数学と人間の活動を除く） ・英語コミュニケーションⅠ（リスニングを除く） 二次試験（面接試験） 個人面接
選考基準	入学願書、調査書及び上記試験の結果を総合的に判断し選考します。
合格発表	一次試験 令和7年12月9日（火）：本校ホームページに掲載します。 二次試験 令和7年12月22日（月）：本校ホームページに掲載するとともに合格者本人宛に通知書を送付します。
入学手続期限	令和8年1月26日（月）まで

4 出願書類

(1) 入学願書	様式第2-1号及び様式第2-2号
(2) 受験票	様式第2号の3
(3) 写真票	様式第2号の4
(4) 調査書等	ア 高等学校卒業見込みの者 ・調査書（高等学校の指定様式で封印したもの） イ 高等学校を卒業した者又は文部科学大臣が高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認定した者 ・卒業証明書及び調査書 ※ 調査書が発行されない場合は、その旨を記載した学校の証明書 ・高等学校卒業程度認定試験の合格証明書及び成績証明書 ※ 証明書と入学願書の志願者氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。
(5) 入学検定料	・10,000円：本校所定の振込用紙で振込み、振込金受領書（学校提出用）を提出。 または、ATM・インターネットバンキングサービスで振込み、振り込んだことが分かる書類のコピーを提出してください。
(6) 返信用封筒	・願書受理後に受験票を返送しますので、長形3号封筒（12.0 cm×23.5 cm）に住所・氏名を明記し、460円（簡易書留）分の切手を貼り提出してください。

5 出願方法及び出願期間

出願方法	◎郵送（簡易書留）又は持参により提出してください。 出願書類を一括して角形2号封筒（24.0cm×33.2cm）に入れ ・郵送の場合は、簡易書留郵便で郵送してください。 ・持参の場合は、出願期間内の平日8：30～17：00に持参してください。
出願期間	◎令和7年11月4日（火）～令和7年11月20日（木） ・郵送、持参ともに出願期間内必着です。

推 薦 入 学 試 験

1 募集人員 : 40名(推薦入試、一般入試及び社会人入試の合計)

2 出願資格及び推薦要件

- (1) 高等学校を令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 調査書の評定平均値が3.5以上であること
- (3) 出身学校長が人物、学業成績、適性等を勘案し責任を持って推薦できる者
- (4) 合格したら必ず本校に入学する者

3 試験等

試験日等	令和7年10月20日(月) 試験時間: 9時30分～16時頃(受付8:30～8:50)
会場	静岡済生会看護専門学校(静岡市駿河区小鹿1-1-24)
試験科目	学科試験 ・現代の国語、言語文化(現代文のみ) ・数学I、数学A(数学と人間の活動を除く) 面接試験 個人面接
選考基準	入学願書、推薦書、調査書及び上記試験の結果を総合的に判断し選考します。
合格発表	令和7年10月29日(水): 推薦高等学校長宛に通知書を送付します。
入学手続期限	令和7年11月12日(水)まで

4 出願書類

(1) 入学願書	様式第2-1号及び様式第2-2号
(2) 受験票	様式第2号の3
(3) 写真票	様式第2号の4
(4) 調査書	高等学校の指定様式で封印したもの
(5) 推薦書	様式第3号
(6) 入学検定料	・10,000円: 本校所定の振込用紙で振込み、振込金受領書(学校提出用)を提出。 または、ATM・インターネットバンキングサービスで振込み、振り込んだことが分かる書類のコピーを提出してください。
(7) 返信用封筒	・願書受理後に受験票を返送しますので、長形3号封筒(12.0cm×23.5cm)に住所・氏名を明記し、460円(簡易書留)分の切手を貼り提出してください。

5 出願方法及び出願期間

出願方法	◎郵送(簡易書留)又は持参により提出してください。 出願書類を一括して角形2号封筒(24.0cm×33.2cm)に入れ ・郵送の場合は、簡易書留郵便で郵送してください。 ・持参の場合は、出願期間内の平日8:30～17:00に持参してください。
出願期間	◎令和7年9月19日(金)～令和7年10月2日(木) ・郵送、持参ともに出願期間内必着です。

社 会 人 入 学 試 験

1 募集人員 : 40名（推薦入試、一般入試及び社会人入試の合計）

2 出願資格

- （1）高等学校を卒業した者又は文部科学大臣が高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者
- （2）出願時までに、3年以上の就労経験（自営を含み、アルバイト・パートは含まない）がある者
- （3）合格したら必ず本校に入学する者

3 試験等

試験日等	令和7年10月20日（月） 試験時間：9時30分～16時頃（受付8：30～8：50）
会場	静岡済生会看護専門学校（静岡市駿河区小鹿1-1-24）
試験科目	学科試験 ・現代の国語、言語文化（現代文のみ） ・数学Ⅰ、数学A（数学と人間の活動を除く） 面接試験 個人面接
選考基準	入学願書、職務調書及び上記試験の結果を総合的に判断し選考します。
合格発表	令和7年10月29日（水）：受験者全員に合否通知書を送付します。
入学手続期限	令和7年11月12日（水）まで

4 出願書類

(1) 入学願書	様式第2-1号及び様式第2-2号
(2) 受験票	様式第2号の3
(3) 写真票	様式第2号の4
(4) 卒業証明書等	高等学校の卒業証明書及び調査書 ※ 調査書が発行されない場合は、その旨を記載した学校の証明書 高等学校卒業程度認定試験合格証明書及び成績証明書 ※ 証明書と入学願書の志願者氏名が異なる場合は戸籍抄本を添付してください。
(5) 職務調書	様式第2号の2
(6) 入学検定料	・10,000円：本校所定の振込用紙で振込み、振込金受領書（学校提出用）を提出。 または、ATM・インターネットバンキングサービスで振込み、振り込んだことが分かる書類のコピーを提出してください。
(7) 返信用封筒	・2枚：長形3号封筒（12.0 cm×23.5 cm）に住所・氏名を明記し、460円（簡易書留）分の切手を貼り提出してください。 （願書受理後の受験票返送、受験後の合否通知書返送のため2枚必要となります）

5 出願方法及び出願期間

出願方法	◎郵送（簡易書留）又は持参により提出してください。 出願書類を一括して角形2号封筒（24.0cm×33.2cm）に入れ ・郵送の場合は、簡易書留郵便で郵送してください。 ・持参の場合は、出願期間内の平日8：30～17：00に持参してください。
出願期間	◎令和7年9月19日（金）～令和7年10月2日（木） ・郵送、持参ともに出願期間内必着です。

出願手続き等の注意事項等

1 記入上の注意

- ・出願書類は、黒色のボールペン又はインクペンではっきり、楷書で記入してください。
- ・入学願書、受験票、写真票の「試験の別」の欄は、該当するところを○で囲んでください。
- ・入学願書、受験票、写真票に貼る写真は、3ヶ月以内に撮影したものとしてください。
(入学願書には、写真の撮影日を記入してください。また、写真の裏面には、氏名を記載してください。)
- ・入学願書の電話番号は、平日の日中に確実に連絡のとれる番号を記載してください。
- ・返送用封筒（長形3号封筒（12.0cm×23.5cm））には、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記し、460円分の切手を貼ってください。
(入学願書受理後に、受験票を簡易書留郵便で返送します。社会人入試を受験される方は可否通知書も返送するため2枚提出してください。)

2 出願に関する注意

- ・出願は、郵送又は学校への持参により提出してください。
- ・出願書類を、一括して角形2号封筒（24.0cm×33.2cm）に入れ、必ず簡易書留郵便で郵送又は学校に持参してください。
- ・出願書類は、出願期間内必着です。（出願期間を過ぎますと、受理できません。）
- ・出願書類の記入漏れなど不備がある場合や出願資格を欠く場合には、入学願書を受理しないことがありますので、余裕をもって出願してください。

3 受験資格に関する疑義

- ・海外の学校を卒業するなど、受験資格等に関する疑義については、事前に学校にお問い合わせください。

4 その他

- ・入学願書受理後は、出願書類及び入学検定料の返還はしません。
- ・本校では、受験に関して取得した個人情報の取扱いについては、「静岡済生会看護専門学校個人情報保護規程」に基づき取扱い、個人情報の保護及び管理に万全を期しています。

問合せ先

〒422-8527

静岡市駿河区小鹿一丁目1番24号

静岡済生会看護専門学校 入試係

電話 054-285-5914

<https://www.siz-saiseikaikango.jp/>



済生会紋章 なでしこ



露にふす 末野の小草 いかにぞと あさ夕かかる わがころかな

「野の果てで、露に打たれてしおれるナデシコのように、生活に困窮し、
社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない」

初代総裁・伏見宮貞愛親王は、創立当時、済生会の事業についてのお心を「撫子の歌」としてお詠みになられました。
これにちなみ、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花に露をあしらったものが、大正元年より済生会の紋章となっています。

